

From **Ibigawa S A B O**

日増しに寒さが加わってまいりました。例年より早い11月15日に積雪のあった工事現場もあり、本格的な降雪を前に工程への影響を考え、各現場とも安全に配慮しながら急ピッチで作業を進めています。



八草川の現場は猛吹雪
(11月15日撮影)

大規模土砂災害合同防災訓練を開催

11月25日(日)に本巢市の本巢体育センターにおいて、越美山系大規模土砂災害合同防災訓練を開催しました。この訓練は、直下型地震による大規模土砂災害(天然ダム、地すべり等が同時多発的に発生)が発生したと想定し、国土交通省及び岐阜県、本巢市、揖斐川町などの各防災担当者の災害対応力の向上を目的に実施されました。



訓練会場の様子



現地対策本部にて緊急対策工法を検討中

詳細はこちら ↓↓ (事務所HPへ)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/topics/20121126.pdf>

INSEM本格施工へ = 敷原谷 =

本巢市根尾長嶺(ねおながみね)地先で工事を行っている敷原谷(しきはらだに)第1砂防堰堤工事(施工:株田中建設工業)では、砂防ソイル工法(INSEM工法)の試験施工により、必要な品質が確保出来ることが分かったため、本施工を開始しました。現在は山留工の中詰材に使用しています。



リテラによる攪拌・混合



山留工への運搬・敷均し

諸家の里 秋祭り

11月18日(日)に揖斐川町坂内坂本地先の諸家(もろか)地区において、『諸家の里 秋祭り』が開催されました。同地区でドン谷深流保全工事を行う西建産業㈱は、秋祭りの準備の段階から参加し、地域の皆さんとふれあいながらお祭りを楽しみました。



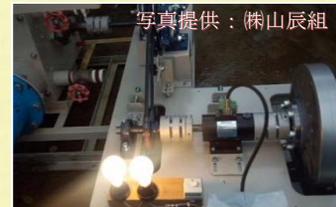
写真提供: 西建産業㈱

既設堰堤を利用した小水力発電始まる ～山の谷第1砂防堰堤～

揖斐川町坂内坂本(さかうちさかも)地先にある当事務所の「山の谷(やまのたに)第1砂防堰堤」において、「サイフォン式小規模再生可能エネルギー研究会」が実験を進めてきた呼び水サイフォン排水装置によるマイクロ水力発電実験は、11月9日(金)に発電が開始され希望の明かりが灯りました。



サイフォンによる排水状況



マイクロ発電設備

この呼び水サイフォン排水装置によるマイクロ水力発電は、クリーンエネルギーである水力発電の新たな手法として期待されるとともに、天然ダム等の大規模土砂災害時には、サイフォン排水装置による河道閉塞による湛水の排水や、発電した電力を利用した監視・観測体制の整備にも活用されることが期待されます。

なお、この技術は、10月25日(木)～26日(金)に中部地方整備局中部技術事務所で開催された「建設技術フェア2012in中部」や11月7日(水)～8日(木)に東京で開催された「平成24年度 建設施工と建設機械シンポジウム」においても紹介され、同シンポジウムでは「審査員特別賞」を受賞するなど高い評価を受けたところで、受賞の報告に来所された(株)山辰組 馬淵社長(中央)です。



受賞の報告に来所された(株)山辰組 馬淵社長(中央)



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp